

プログラムは これをご覧ください

(学会誌掲載・今までのホームページ・メール添付のものから変更されています)

2011年8月25日 09:00版

The International Society of Life Information Science (ISLIS) The 32nd Symposium on Life Information Science “Seeking a New World View Which Can Explain Wonderful Phenomena” V At Fuji Calm, August 25-28, 2011

Sponsor: *International Society of Life Information Science (ISLIS)*

Co-sponsors: *International Research Institute (IRI)*

Human Science Association of the Diet Members (NS), Japan

第32回生命情報科学シンポジウム <http://wwwsoc.nii.ac.jp/islis/sjis/islis.htm>

2011年8月25-28日(木-日) 合宿討論

不思議現象を説明出来る新しい世界像を求めて

ミニシンポなど

於 **富士 Calm**(カーム) <http://fujicalm.jp> =財団法人人材開発センター富士研修所 (元 経団連研修所)

電話 TEL: 0555-22-5156 山梨県富士吉田市新屋 1400 富士浅間神社 徒歩5分



建物



合宿所の前面庭



裏庭



富士浅間神社



26金 オプション・セミナーの夜
日本三奇祭 「吉田の火祭り」
富士 浅間神社が見られる
絶好のチャンス!

研究発表・発表・体験報告・実演・セミナー・ワークショップ・展示など

発表・参加申し込み先: islis@a-iri.org Fax 043-255-5482

今後の詳細: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/islis/sjis/islis.htm>

参加会費(記 標準室料金(相部屋)。追加料金: 1人部屋1泊+¥15,000、2人部屋1泊1名につき+¥5,000)

オプションセミナー 3万円(25日1泊3食)、本会議 4万円(26日から2泊6食)

毎日懇親会・会議費含む。両方参加者 パスポート 6.5万円(5千円引き後)

※会員割引は 6月24日で終了しました。

主催 国際生命情報科学会 (ISLIS)

共催: 国際総合研究機構 (IRI:アイリ)、超党派国会議員連盟 人間サイエンスの会 (NS)

大会長 山本 幹男 ISLIS理事長・編集委員長 (国際総合研究機構 (IRI)理事長)

nsnpoiri@gmail.com 090-9232-9542 Fax 043-255-9143

ご参加の皆様へ

ISLIS 第 32 回シンポ富士 Calm (カーム) 合宿へのご参加誠にありがとうございます。何かと不備でご迷惑をお掛け致しまして、誠に申し訳ございません。楽しい集いとなるよう、皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

大会長 山本 幹男

延泊ご希望者は、早めに受付まで。

掲示板： 当日は プログラム変更など 掲示します。

お帰りの富士山駅までのマイクロバスの予約表にご記名ください。

この予約表の補欠の方は、時々掲示板を見て直接フロントとご相談ください。

タクシー： フロントで呼んでもらってください。約 1, 000 円強

各講演・発表などの説明は、多くはブルーの学会誌に掲載されています。

食 事： 全て 1 階 大食堂で、25 (木) の昼食のみバイキング形式ではありません。その他の食事は全てバイキング形式です。遅く来ると無くなる場合がありますので、自己責任で定時においでください。お帰りの日の昼食も今回はサービスで付いております。全夕食は 立食、飲み放題 (アルコールも有り) です。

26 日 (金) の夕食のみ早く 5 : 30 ~ 6 : 30。

夕方 6 : 30 から「吉田の火祭り」に行くため、玄関出発。

お帰りは各自で。夜 9 時から自主交流会があります (任意参加)。

ドリンク・バー： 会議中は、無料セルフサービス ドリンク・バー (ノン・アルコールのみ) をご利用頂けます。

海外からいらした方： 開会式で、27 日 (金) 1 : 20 頃ご紹介しますので、ご紹介者と共に演壇前の最前列にいらしてください。

気功指導など： 毎朝 7 : 00 から前の芝生で富士山を見ながら。雨天は 掲示します。運動靴ご持参。何かご指導くださる方は、掲示板の表にお書き込みください。

夜の自主交流会： 何かして下さる方は、掲示板の表にお書き込み、各自独自の A 4 版のポスターを掲示板、会場ドア、現場にお貼り下さい。

風呂： 朝 6 時 ~ 9 時、夜 6 時 ~ 12 時。 男 / 女 場所が入れ替わる事があります。

玄関： 夜中の 12 時に閉まり、朝 5 時に開く。

チェックアウト： 朝 9 時までに、お帰りになる日は、荷物を受付にお預け下さい。

プログラムなどの変更 お知らせ

雑誌掲載でなく、当日配布のプログラム 通り。

その後の変更は、掲示板。

ご発表者へ ご注意

施設にご到着後直ぐに、当日配布プログラムに誤りが無いかご確認下さい。

パワーポイントは、ほぼ、各会場にあります。

特殊な機器お使いの方を含め、

黄色い腕章をした 会場係 世一（よいち）、高木、根本、石塚 などと早めにご相談下さい。

データーは、なるべくお早めに、黄色い腕章をした 会場係に ご記名の上、お渡しください。

発表時間は厳守下さい。

発表時間には、討論時間を含んでいます（短い発表は 5分討論、 長い発表は 15分討論など）

8 月 25 日 (木)
オプション・セミナー

(25 日 (木) 13:00 開会、26 日 (金) 11:45 閉会)

事前に下記より 1 つを選択し申込み。

11:00 受付開始 11:30 昼食 1 階食堂

13:00 オプション・セミナー開会 (26 日(金)午前 11:45 閉会まで続く。閉会后 昼食付。)

第 1 会場 (大研修室)	第 2 会場 (中研修室 第 2)	第 4 会場 (中研修室 第 4)
<p>- 思考から現象へのプロセスの理論: TAW - 宮崎 なぎさ 国際 TAW 協会 会長 株式会社アクエリアス・ナビ 代表、TAW 理論創始者 宮崎なぎさは 1997 年、歴史を研究中、20 世紀と 12 世紀の歴史上のフラクタル構造を発見しました。そして、歴史がフラクタルになっている国は地形もフラクタルになっていることに気づきました。このことから宮崎なぎさは、地形は実在ではなく、脳の中でフラクタルに生じる錯覚であることに気づきました。そこで、錯覚を避けるために現実を五感で分類して並べ替えた結果、現実の中に規則的な構造を見いだしたのです。それは時間と空間の謎を解きました。この理論を宮崎は TAW (タウ) と名付けました。これによって、いままで不思議とされていた前世、生まれ変わり、憑依などの現象を解明できます。また、世界は自分の思考が生み出したもので、それがフラクタル構造になっているということは、世界を見ると自分の潜在意識が読み取れるということになり、未来と過去を見抜くアカシックレコードの読み取りが可能になります。</p>	<p>気療で健康増進 - 気療実施指導 神沢 瑞至 気療塾学院 学院長 動物たちは、なぜ気持ちよく気療睡眠に入るのか? 野生動物は、現在でも「太古の脳幹と原始の免疫システム」などの『原始の生命機能』で生きているのではないのか? また、太古の脳幹を主体とする癒しの感覚活動(癒しの感覚機能)によって生きているのではないのか? 私たちの「現在の生命機能」の中にもこうした動物たちの原始の生命機能などが、潜在的に眠っていると考えられます。気療では、自己治療力(自己治療力と他者治療力)の根源は、原始の生命機能にあると考えております。このことを検証します。</p> <p>第 3 会場 (小研修室 第 2)</p> <p>”いのち”を活性化しよう 古川 彰久 生命力活性研究会 会長 当セミナーでは、現実の生活の中で、このような生命エネルギーをどのように受け止め、どのように活用し、人々の生活に役立てているのか、実践指導者の方々からの報告と討議を通じ、お互いに理解を深めて参ります</p>	<p>ヘミシンクを体験してみよう 坂本 政道 モンロー研究所 レジデンシャル・ファシリテーター (株) アクアヴィジョン・アカデミー 代表取締役 ヘミシンクは聴く人を知覚・意識の拡大した状態へ導くことで、体外離脱に代表されるさまざまな不思議体験を可能とします。たとえば、遠くの様子がわかったり、知人が何をしているか把握できたり、人の思いが伝わってきたりということが起こります。あるいは、さらにガイドと呼ばれる存在との交信や、過去世体験、死後世界の探索、宇宙探訪といったことが可能となります。心の中に隠された過去に起因する種々の傷やトラウマを解消することも可能となります。 今回のセミナーはその基礎となるものです。ここでは、ヘミシンクを聴く際に重要となるメンタルツールと呼ばれるものとフォーカス 10、12 という意識状態を学びます。 ◎参加者は以下を持参: ・ヘッドフォン(長時間聴きますので、大き目の耳がいくならないもの) ヘッドフォン・ジャック仕様: 3.5mm ステレオミニジャック・アイマスク又は目を覆う黒っぽいタオル・筆記用具・飲み水</p>
第 5 会場 (小研修室 第 1)	第 6 会場 (中研修室 第 1)	
<p>成長神話からのパラダイム・シフト ～より深い幸せ社会へ～ 齊藤 大法 NPO 心のケア 大樹の会 代表、四方僧伽メンバー、僧侶(日蓮宗)、医師 産業革命によって人類が獲得した経済成長神話は、今や南北格差、資源争奪戦、地球規模の気候変動等様々な深刻極まりない問題を生み出すに至っております。地球資源や環境容量の有限性という点からしても『持続可能な幸せ感のある社会を構築するためのパラダイム・シフト』が強く求められるところです。 私は、この新たなるシフトをもたらす根源的創造力は、古代よりの人類普遍の叡智さらにはそれを叡智たらしめている、宇宙を貫く Dharma にある、と考えます。この度、この Dharma にアクセス(合一)することにより、①精神の深い充足とそこから派生する②物質的豊富さへの執着からの解放、③脱成長神話社会の創造への流れを考察しつつ実践的に提示されることを共に試みたく存じます。</p>	<p>近未来医療 王 一帆 回春功 上級師範 王の考える近未来医療は西洋医学と東洋医学の得意分野の協調にあります。西洋医学は部分治療が得意分野であり、悪い部分を治療することによって治療を目指しますが、他の部分は相互関連しているため重要な部分があると他の部分は回復しにくい部分の問題への影響、症状が体の回復力を超えてしまっている場合には、外科的な部分治療が不可欠です。したがって人体への医療時期をいくつかの段階に分けて、その時期に応じた段階分担医療が私の目指す近未来医療です。 [1] 予防(体調・体力のバランス維持時期) [2] 体力重点時期(要自己治療活性化時期) [3] 治療重点時期(要外部治療時期) [4] 体力回復時期(要バランス回復時期)</p> <div style="text-align: center; font-size: 2em; color: red; font-weight: bold;">中止</div>	

18:00-20:00 夕食会 1 階食堂 (立食、飲物付き。今後全てバイキング形式です。遅く来ると無い場合がございます。)

20:00-21:00 自主交流会 (募集中)

8 月 26 日 (金) 午前

- 7:00-7:30 気功など指導 神沢瑞至 気療塾 学院長、他
 7:30-8:30 朝食 1 階食堂 (食事は最後まで同所で、今後全てバイキング形式です。遅く来ると無い場合がございます。)
 8:30-11:45 前日の続き オプション・セミナー 分散会場にて継続開催
 11:45 オプションセミナー閉会 (昼食付です)

午後 本会議

- 10:30- 受付開始
 11:00-13:00 昼食 1 階食堂 (先着 約 160 人分)
 (食事は 28 日まで同所で、今後全てバイキング形式です。遅く来ると無い場合がございます。)

注：表示時間には討論時間各 5~15 分を含みます。 *基調・招待講演

会場 1 (大研修室)	会場 2 (中研修室 第 3)
<p>*13:00- 開会 【開催趣意説明】 第 32 回生命情報科学シンポジウム 不思議現象を説明できる「新しい世界像を求めて」Ⅴ 富士合宿討論 開催趣旨 山本 幹男 第 32 回生命情報科学シンポジウム 大会長 ISLIS 理事長・編集委員長、国際総合研究機構(IRI) 理事長 超党派国会議員連盟 人間サイエンスの会(NS) 世話人代表</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>ブース・展示も有り</p> <p>1 階ホール</p> <p>28 日 (日) まで</p> </div> <p>【ミニ・シンポジウム】</p> <p>被災地からの現地レポート 「命輝く医療とは」? 「生き方」が呼び覚ます自然治癒力</p> <p>被災地から学ぶ生き方のヒント</p> <p>国際ヒーリング看護協会 (IHAN)</p> <p>13:30- 15:30 <ワークショップ> セルフケアとカウンセラー としての心構え 土井 麻里 日本統合医療学会評議員 心療内科医</p> <p>15:30- 15:45 質疑応答</p>
<p>*中国武術 通備武術、敦煌武芸 李 天華、他 上海星武敦煌門武健身館 会長、上海精武会金山区洲樂吉 主任 敦煌武芸研究会 上海体育学院武術系 特聘教授 上海華東理工大学 武術教授 上海復旦大学武術協会 名誉会長 通訳：王 一帆、王 耀君</p>	
<p>*13:50- 20 分間 (詳細・討論は 28 日(日)) 人間の自由意思と素粒子の自由意思について 高木 治 国際総合研究機構(IRI)生体計測研究所 主任研究員</p>	
<p>*14:10- 45 分+5 分討論 潜在意識読み取り法…LDP もう占いいらす！ 自分の潜在意識からのメッセージがこんなに簡単にわかる！ 宮崎 なぎさ 国際 TAW 協会 会長、TAW 理論創始者 株式会社アクエリアス・ナビ 代表</p>	
<p>*15:00- 50 分+10 分討論 宇宙意識と人間の無限能力 佐藤 康行 こころの学校 創始者</p>	
<p>*16:00- 50 分+10 分討論 3・11 以降の人間学 下村 博文 衆議院議員 自由民主党シャドウキャビネット 文部科学大臣 兼 科学技術担当大臣 超党派国会議員連盟 人間サイエンスの会(NS) 幹事長 国際生命情報科学会(ISLIS) 特別顧問 元 内閣官房副長官、元 文部科学大臣政務官 元 法務大臣政務官、元 衆議院法務委員長</p>	
<p>*17:00-17:30 表演 中国武術 通備武術、敦煌武芸 李 天華、他 上海星武敦煌門武健身館 回春功 王 一帆 回春功上級師範 ライブセラピー あさひ舞い 朝日 舞 日本ライブセラピー協会 代表</p>	

- 17:30-18:30 夕食 1 階食堂
 18:30-21:00 「吉田の火祭り」に参加、富士吉田 浅間神社 日本三奇祭
 21:00-22:30 自主的交流 1 (募集中)：神沢 瑞至 気療、他

8 月 27 日 (土)

7:00-7:30 気功など指導 王 一帆 回春功上級師範 気功指導、など 交代にて。

7:30-8:30 朝食 1階食堂

注：表示時間には討論時間各 5~15 分を含みます。

会場1(大研修室)	会場2(中研 3)	会場3(中 1)	会場4(中2)	会場5(小研修室 4)
<p>8:30-</p> <p>この地震はなぜ起きた？ 宮崎 なぎさ 国際 TAW 協会 会長 株式会社アクエリアス ・ナビ 代表 TAW 理論創始者</p>	<p>【ミニ・シンポジウム】 ~被災地での代替療法 実践報告~</p> <p>8:50- ~開会あいさつ 中 ルミ 命輝く医療とは実行委員 訪問看護師セラピスト</p> <p>9:00- 9:45 現地レポート ・事例報告</p> <p>現地レポート・事例報告 栃内 壽則 柔道整体・気導術</p> <p>9:45- 9:55 質疑応答 5分 休憩</p> <p>10:00-10:45 現地レポート・事例報告・ 体験ワークショップ 積山 鉄平 心身方</p> <p>10:45-10:55 質疑応答 5分 休憩</p> <p>11:00-11:50 現地レポート・事例報告 土井 麻里 関西医科大学心療内科学 講座助教・心療内科医</p> <p>11:50-12:00 質疑応答</p>	<p>8:30-</p> <p>【ミニ・シンポジウム】</p> <p>未来医療</p> <p>王一帆 回春功 上級師範、 ほか</p>	<p>8:30-</p> <p><研究発表> キュウリ懸濁液から発せられる バイオフィオンの スペクトル分布と時系列変化 小山 悟史¹、小久保秀之^{1,2,3} 石川幹人^{3,2}</p> <p>1 国際総合研究機構生体計測研究所 2 明治大学大学意識情報学研究所 3 明治大学情報コミュニケーション学部</p> <p><研究発表></p> <p>物理的乱数発生器を用いた「場」 の測定システムを目指して 根本泰行、小久保秀之、 山本幹男 国際総合研究機構 生体計測研究所</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【ポスター研究発表】 事前記録ファイルを使用し たフィールド RNG における 過去遡及的効果の検討 清水 武、石川 幹人 明治大学 科学コミュニケーション研究所</p> </div> <p><ワークショップ></p> <p>意識現象・確率現象・量子現象 と RNG 測定系</p> <p>座長・討論者 小久保 秀之 国際総合研究機構 生体計測研究所 明治大学 意識情報学研究所</p>	
<p>12:00 昼食 ISLIS 顧問・評議員・役員会 於：食堂の奥の席</p>				
<p>*13:00-</p> <p>催眠と脳の科学 河野 貴美子 国際総合研究機構 副理事長 オブザーバー：よしだ ひろこ HPS カウンセリング アカデミー代表</p> <p>【予告・講演・ビデオ】 (27・28 日の予告)</p> <p>気療で健康増進 予告講演・ビデオ 神沢 瑞至 気療塾学院 学院長</p>	<p>13:00-14:15</p> <p>中 ルミ NPO 国際ヒーリング看護 協会 理事長 鈴木 玲子 四方僧伽 アロマセラピスト</p> <p>14:15-14:25 質疑応答 10分 休憩</p> <p>14:35-16:00 討論会 被災地から学ぶ 生き方のヒント 司会：中 ルミ 串田 剛 土井 麻里 栃内 壽則 新田 美津恵 鈴木 玲子 積山 鉄平</p>	<p>13:00-</p> <p>【ミニ・シン ポ ジウム】</p> <p>未来医療</p> <p>王一帆 回春功 上級 師範、 ほか</p>	<p><実技 指導></p> <p>気療・ビ デオ・実 技指導 神沢 瑞至 気療塾 学院長</p>	<p><ワークショップ></p> <p>意識現象・確率現象・量子現 象と RNG 測定系</p> <p>座長・討論者 小久保 秀之 国際総合研究機構 生体計測研究所 明治大学 意識情報学研究所</p> <p>討論者 清水 武 明治大学 科学コミュニケーション研究所</p> <p>根本 泰行 国際総合研究機構 生体計測研究所</p>

19:00-21:00 夕食会 3 1階食堂 (立食、飲物付き)

21:00-10:30 自主的交流 3 (募集中)

ISLIS 会員総会 於：食堂の奥の席

8 月 27 日 (土)

注：表示時間には**討論時間**各 5～15 分を含みます。

会場 6 (中 4)	会場 7 (小 2)	
<p>10:00-12:00 〈ワークショップ〉</p> <p>～アントンメスメル リラクゼーション& オーラヒーリング～ (宇宙エネルギーの活用法) 施術： 棚谷 敬太 相川 美奈子、吉村 典子 會澤 清子、菊池 健吾 出田 勉、鈴木 珠巴 HPS カウンセリングアカデミ- 研究生</p>	<p>8:30-9:20 〈ワークショップ〉</p> <p>生命力活性研究会の発足と波動性について 古川 彰久 (有)イキイキライフ 代表取締役</p> <p>9:20-9:30 休憩</p> <p>9:30-10:20 心の健康(地球の健康) 小山 清二 (仙経顕聖) 経済産業技官</p> <p>10:20-10:30 休憩</p> <p>10:30-11:50 生体エネルギーを活用して瞬間筋力アップ 鹿子 正巳 気功師</p>	
<p>14:00-17:00 〈ワークショップ〉</p> <p>3.11 大震災と原発事故そして日本の未来 は ～誘導瞑想による未来予想図～ よしだ ひろこ HPS カウンセリングアカデミー代表</p>	<p>13:00-13:50</p> <p>宇宙エネルギー・コントロール・センターの ワークショップ構想 ヒロ澁谷 (有) 実験工房 代表取締役、 ヒロ澁谷 LLF(生命生活情報) 主宰</p> <p>13:50-14:00 休憩</p> <p>14:00-15:00 脳と潜在意識 (波動測定の実演デモンストレーシ ョン) 高橋 武生 素粒子エネルギー療法研究所所長</p>	

19:00-21:00 夕食会 3 1 階食堂 (立食、飲物付き)

21:00-10:30 自主的交流 3 (募集中) **ISLIS 会員総会 於：食堂の奥の席**

8 月 28 日 (日)

7:00-7:30 気功など指導 王 一帆 回春功上級師範 気功指導、など交代にて。

7:30-8:30 朝食 1 階食堂

会場 1 (大研修室)	会場 2 (中研修室 3)	会場 3 (中 1)	会場 4 (中 2)	会場 5 (小 4)
8:30- 討論 座長 山本幹男 不思議現象を説明出来る 新しい世界像を求めて 人間の自由意思と素粒子 の自由意思について (詳細・討論) 高木 治 国際総合研究機構(IRI) 生体計測研究所 主任研究員 その他 10:55	9:00-10:40 【ミニ・シンポジウム】 国際ヒーリング看護協会 (IHAN) 〈ワークショップ〉 誰でも行える セルフケア法 栃内 壽則 柔道整体・気導術 10:40-10:50 総評 10:50-11:00 休憩 (移動) 10:55	8:30- 【ミニ・シンポ ジウム】 近未来医療 王一帆 回春功 上級師範、 ほか 10:55	8:30- 〈実技指導〉 気療 講演・ビデオ・ 実技指導 神沢 瑞至 気療塾学院 学院長 10:55	〈ワーク ショップ〉 意識現象・確率 現象・量子現象 と RNG 測定系 座長・討論者 小久保 秀之 討論者 清水 武 根本 泰行 10:55

会場 6 (小 3)	会場 7 (小 5)			
8:30- 21 世紀の対『ガン』戦略 『ガン』診療最前線 古江 嘉明 古江クリニック 名誉院長 10:55	9:30- 予防医学における ヒーリングの役割 と精度 ~ 病気と 障害に対するシ ータヒーリング® の経験から ~ 串田 剛 ばんどうクリニック 脳神経外科 10:55			

11:00-11:50 総合討論 座長 山本幹男、河野貴美子、他
11:50 閉会式
12:00-13:00 昼食 (今回は昼食付きです)、その後解散

今後のシンポジウムなどの企画・運営などにご参加頂ける方は山本幹男まで。nsnpoiri@gmail.com

第 33 回生命情報科学シンポジウム

2012 年 3 月 17・18 日 (土・日) 予定 於 横浜国立大学

<大会長> 伊藤 公紀 ISLIS 副会長 (横浜国立大学 教授)

<プログラム委員長> 河野 貴美子 ISLIS 副会長・事務局長 (国際総合研究機構(IRI) 副理事長)

演題募集中 : 研究発表、事例発表、経験発表、講演、実演、実技指導、
セミナー、ワークショップ

演題・参加申込先 : islis@a-iri.org Tel 043-255-5481 Fax 043-255-5482

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/islis/> <http://wwwsoc.nii.ac.jp/iri/>